

—コールドタル蒸留の世界最大手「米国コッパース社」と提携—
国内最大のコールドケミカル事業の強化・拡大へ中国拠点の新設

新日本製鐵グループの化学事業を展開する新日鐵化学株式会社（代表取締役社長：二村文友）は、国内最大の規模を持つコールドケミカル事業において、世界最大のコールドタル蒸留企業である米国コッパース社との戦略的提携を背景に、中国江蘇省での生産・販売拠点の新設を決定しました。

中長期的に成長が見込まれる新興国市場での需要増に応えるために、中国江蘇省邳州市において、コッパース社から供給される原料をベースに、電炉用黒鉛電極の原料となる「ニードルコークス」、自動車用タイヤ等の原料となる「カーボンブラック」の生産・販売会社をそれぞれ新設します。

総投資額は約130億円、売上規模は約200億円を見込んでおり、設備の稼働開始は2014年6月頃を予定しています。

この度の事業は、コールドタル蒸留による原料ピッチの調達を、米国コッパース社と中国コークスメーカーの沂州（イジョウ）グループが新設するJV会社が担当し、ニードルコークスおよびカーボンブラックの生産・販売を当社グループが担当する構成となっております。

長年にわたる中国での事業経験を持つコッパース社との戦略的提携により、原料から製品までの一貫体制を、日・米・中のそれぞれ特徴ある企業が担う、これまでに例のない新たなスキームが構築され、世界で最も効率的で競争力を持った、コールドケミカル事業チェーンが実現できるものと確信しています。

当社グループはコールドケミカル事業において、これまでに国内外のユーザーとのパートナーシップを構築し、お客様のニーズに応じた製品開発と、国内における安定生産体制の整備に努めるなど、お客様とともに成長を遂げて参りました。今回、中国をはじめとする新興国における市場拡大へ対応すべく、アジアに拠点を持つ日系企業をはじめ、現地企業への安定供給体制を整備するものであります。

また、コールドケミカル事業の最大のミッションは、新日本製鐵および住友金属工業の製鉄プロセスから副生される原料を有効活用し、その付加価値を高めることであり、今後とも、親会社である新生「新日鐵住金（10月1日発足）」のグローバル戦略に沿って、強靱なコールドケミカル事業を目指し、世界的なタービネスチャンスの可能性を追求して参ります。

<背景>

【ニードルコークスについて】

国内外におけるニードルコークスの需要は、世界的な鉄鋼スクラップ循環が進む中、とりわけ中国では電炉鋼生産の伸長とともに、今後も成長が見込まれることから、今回の新設を決定しました。

新設備の生産能力は6万t/年を予定しており、国内の既存設備とあわせ、品質および安定生産の面から、引き続きお客様のニーズにお応えして参ります。

なお、同事業は、世界最高級クラスのニードルコークス製造技術を保有する、当社子会社の株式会社シーケムが担っており、この度の新会社も同社が中心となって設立・運営します。

【カーボンブラックについて】

中国・アジア市場における自動車産業の成長に伴い、タイヤ原料としてのカーボンブラックについても需要の伸長が期待されています。近年、日系企業も含め、中国・アジアにおけるタイヤメーカーの設備投資が進んでおり、こうした需要増に対応すべく中国における生産拠点の新設を決定しました。

新設備の生産能力は5万t/年を予定。原料の調達やユーティリティの活用など、ニードルコークス事業との連携を図ることで、より効率的な事業構造の構築を目指すとともに、国内の既存設備とあわせ、旺盛な需要へ着実に応えて参ります。

なお、同事業は、当社子会社である新日化カーボン株式会社が担っており、この度の新会社も同社が中心となって設立・運営します。

【中国立地について】

コールドタルを安定調達できる豊富な原料産地であることと、ニードルコークスについては、世界需要の約2割、同じくカーボンブラックについては約3割を占める主需要地であることに加え、ニードルコークス以降の川下事業について、日系の独資による新会社での運営が可能となったことから、中国、とりわけ江蘇省邳州市における立地を選定しました。

<新設会社の概要>

1. ニードルコークス生産・販売会社 (予定)
 - 1) 社名 未定
 - 2) 設備能力 ニードルコークス 6万t/年
 - 3) 資本金 約3億人民元(日系独資) (総投資額 約100億円)
 - 4) 場所 中華人民共和国江蘇省邳州市経済開発区
 - 5) 事業内容 ニードルコークス、含浸ピッチ(IP)等の生産・販売

2. カーボンブラック生産・販売会社 (予定)
 - 1) 社名 未定
 - 2) 設備能力 カーボンブラック 5万t/年
 - 3) 資本金 約1億人民元(日系独資) (総投資額 約30億円)
 - 4) 場所 中華人民共和国江蘇省邳州市経済開発区
 - 5) 事業内容 ゴム用カーボンブラックの生産・販売

<当事者の概要>

【株式会社シーケム】

新日本製鐵グループおよび住友金属工業グループの持つ、豊富なタールソースをベースに、国内最大規模のコールタール蒸留事業を展開している。石炭系ニードルコークスでは世界シェア推定約6割強であり、最高級グレードのニードルコークス「商品名：LPC-US」を2004年に上市。

設立：2004年10月

資本金：300百万円(新日鐵化学株 65% エア・ウォーター株 35%)

本社：東京都千代田区外神田4丁目14番1号 秋葉原UDX13階

工場：九州、広畑、鹿島

売上高：約460億円(2012年3月期)

事業内容：下記製品の製造・販売

- ・炭素材料(ニードルコークス、ピッチ、カーボンブラック原料油等)
- ・タール精製品および誘導品(ナフタリン類、無水フタル酸、タールファイン製品等)

【新日化カーボン株式会社】

シーケムから安定的に良質な原料油を調達し、国内でカーボンブラック事業を展開している。

設立：1954年7月

資本金：496百万円(新日鐵化学株 100%)

本社：東京都千代田区外神田4丁目14番1号 秋葉原UDX13階

工場：愛知県田原市

売上高：約110億円(2012年3月期)

事業内容：ゴム用カーボンブラックの製造・販売

【コッパース社(Koppers Holdings Inc.)】

設立：1907年

資本金：約110億円

本社：米国ペンシルバニア州ピッツバーグ

工場：米国、欧州(イギリス、デンマーク、オランダなど)、中国、豪州

売上高：約1,200億円(2011年12月期)

事業内容：コールタール蒸留事業(約200万t/年：アルミ用等ピッチ類、カーボンブラック原料油、ナフタリン等)、鉄道用枕木等輸送材料事業

※本件に関するお問い合わせ先

新日鐵化学株式会社 総務部(広報)

電話：03-5207-7600